

総合評価結果報告書

施設の名称	有度山総合公園運動施設、城北運動場、清水長崎新田スポーツ広場		
課名	スポーツ振興課		
指定管理者名	三幸株式会社		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月28日(火)		
評価委員 ※( )内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 杉山 範雄 (スポーツ振興課長) ②委員 木宮 敬信 (静岡市スポーツ推進審議会 会長) ③〃 狩野 充央 (静岡市スポーツ推進委員連絡協議会 会長) ④〃 鈴木 文恵 (文化財課埋蔵文化財係長) ⑤〃 萩原 智美 (文化振興課長)		
評価点 (各委員平均点)	89.6点	評価	A・ <b>B</b> ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>1 履行状況の確認について</p> <p>施設の設置目的を充分理解している。運営に係る意識向上のため、ヒヤリハットを題材とした話合いを実施する等、毎月全職員を対象としたミーティングを行っている。また、市との月例会においても運営上の問題に対し検討している。さらに、個人情報の保護については、プライバシーマークを取得し、適切に管理している。</p> <p>施設維持に関しては、自社の技術スタッフで対応するなど、指定管理者制度の特性を活かしている。</p> <p>利用者に対する施設情報等の提供については、パンフレットやホームページのほか、季節に合わせた施設内の掲示板を作成する等、工夫が見られる。</p> <p>2 指定管理者の創意工夫について</p> <p>自主事業の質を高めるため、専属インストラクターの研修を行っている。</p> <p>また、自社によるモニタリング調査((株)三幸が管理している全国の施設による順位付け)を行い、事業改善に努めている。</p>		

	<p>3 市民（利用者）サービスの向上について 意見箱の設置とその回答の掲示により、施設運営に活かしている。 利用者満足度は毎年97%以上と高い評価を受けているが、施設の認知度が低いため、更なるPRに期待する。</p> <p>4 施設固有の評価項目について 地元団体や利用団体との連絡調整を行っており、良好な関係が築かれている。また、責任者が各施設を毎日巡回することにより、他施設への情報提供をスムーズに行うなど、複数施設を一体管理しているメリットが活かされている。</p> <p>総括的には、3施設とも適正に管理しており、利用者満足度が高いことは評価できる。</p> <p>今後は、施設をPRできる事業を実施するなど、施設の知名度を上げる事業展開に期待する。</p>
--	--

総合評価結果総括表

施設の名称 [有度山総合公園運動施設、城北運動場、清水長崎新田スポーツ広場]  
 指定管理者名 [三幸株式会社]

課名 [スポーツ振興課]

		A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
<b>1 履行状況の確認</b>		<b>【配点50点】</b>					
(ア) 職員が施設の設置目的および施設運営上の基本方針を理解し、運営をおこなっている。		5	4	5	4	3	4.2
(イ) 当初、計画書等 に示された事業目的を達成 することができたか。	当初の計画書等に示された施設維持管理がなされているか。	5	4	5	4	5	4.6
	指定事業の実施は適正に行われているか。	5	5	5	4	5	4.8
(ウ) 施設の管理体制は適切か。	自主事業の実施は、当初の計画書通りに実施されているか。	5	3	5	4	5	4.4
	安全な利用に支障がきたすことのないよう、施設の維持管理、日常的な点検・清掃、修繕等が実施されている。	5	4	5	4	2	4
	災害発生時の対応体制を整備し、避難訓練や防災訓練を実施している。	2	2	2	2	1	1.8
	緊急時、事故発生時の迅速な対応と市への報告がなされている。	2	2	2	2	1	1.8
	管理運営にかかる規則、規程、マニュアル、業務日誌等を作成し、適正に業務が行われている。	2	2	2	2	1	1.8
	利用者受付業務は適切か	2	2	2	2	1	1.8
	職員が利用者に対して公平で公正な利用ができるよう努めている。(対応、接遇等)	2	2	2	2	1	1.8
	個人情報の保護において、適正な運用がされている	2	2	2	2	1	1.8
	必要な人員、適正な能力を持った職員の適正な人員配置がなされている。	2	3	3	3	2	2.6
	第三者委託先との調整が適切に行われ、業務の履行において監視、指導、確認等が行われているか。	2	2	2	2	2	2
	適切な会計処理がされ、経理書類の作成と保管がなされている。	2	2	2	2	1	1.8
	モニタリングにおいて、改善事項等が生じた場合、改善が見られたか。(改善事項がない場合は1点)	2	2	2	1	1	1.6
	職員が研修しやすい環境を整え、職員の資質向上に努めているか。(資格の取得やスキル向上のための外部研修)	2	2	2	2	1	1.8
	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	2	2	2	2	1	1.8
小 計		49	45	50	44	34	44.4
<b>2 指定管理者の創意工夫</b>		<b>【配点15点】</b>					
(ア) 自主事業における工夫 (新たな事業価値の創出)	貸館業務や指定業務の妨げにならないよう、自主事業の運営を行い、施設の有効活用に努めているか。	2	2	2	2	2	2
	自主事業において創意工夫がみられ、魅力的な賑わい創出につながる事業を行っているか。	2	2	2	2	2	2
	利用者増加のための提案事業(自主事業)を積極的に行ったか。	2	2	2	2	2	2
(イ) 収入増加のため、指定管理者のノウハウ(専門性・技術・経験等を活かした事業等)を活かした具体的な取り組みが行われているか。	(施設利用促進の方策ができていますか)	3	2	3	2	2	2.4
(カ) 利用者ニーズに沿った事業の見直しを行い、事業の改編等を行っている		3	2	3	2	3	2.6
(キ) 初心者考慮(事業内容や新規受講者獲得)した事業の実施がされているか		3	3	3	2	3	2.8
小 計		15	13	15	12	14	13.8

		A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
3 市民（利用者）のサービスの向上		【配点15点】					
(ア) 教室受講者の満足度調査について	目標を達成することができたか。	3	3	3	3	3	3
	調査結果分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか	2	2	2	2	2	2
(イ) 利用者・市民アンケートについて	利用者アンケート等の調査結果を分析し課題を抽出しているか	1	1	1	1	1	1
	利用者アンケート等から抽出した課題に対して、対応策を講じているか。	1	1	1	1	1	1
	利用者アンケート等の結果や課題対応策の公表をしているか。	1	1	1	1	1	1
(ウ) 苦情について	市へ苦情が寄せられたことがあるか（指定管理者管理によるもののみ）	1	1	1	1	1	1
	苦情等が寄せさせた内容等を記録し、内容を検討し、対応策を講じているか	2	2	2	2	2	2
(エ) 利用者に対して施設情報やイベント等の情報提供に努めている。	(HP等のアクセス数など)	2	2	2	2	2	2
(オ) 関係機関との連携・交流等を図るとともに、地域への参画を積極的に行い、質の高いサービスが提供できるよう努めた。	地域貢献・地域活性化への参画ができていますか	2	2	2	2	2	2
小 計		15	15	15	15	15	15
4 施設固有の評価項目		【配点20点】					
(ア) 指定管理者の経理状況の評価 (収支計画・実績について)	効率的な執行や経費縮減の具体的な取り組みは行われたか。	2	2	3	3	2	2.4
	適正な収入が得られているか。	1	1	2	2	1	1.4
	事業計画の健全性を把握した事業展開がされているか。	2	2	2	2	1	1.8
	事業収支において、適正な会計処理がなされているか。	2	2	2	2	2	2
(イ) 複数施設を一括管理している中で、他施設との連携事業を行なっている。		4	4	5	3	3	3.8
(ウ) 施設の特性を生かした地域交流を行ない、ネットワークを構築している。	地元市町村や関係団体との連携広報計画など、施設利用促進に向けて具体的な方策を有しているか利用促進に向けて具体的な方策を有しているか	3	3	3	2	3	2.8
(エ) 施設特有の料金体系を提案するなど、独自性をもって事業展開をしている。		2	2	3	2	2	2.2
小 計		16	16	20	16	14	16.4
合 計		95	89	100	87	77	89.6

※評価委員名は記載しない。

※平均点は、小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】
・施設管理は適正に行われている。 ・更なる施設間連携と収支改善に取り組んでほしい。
【B評価委員】
・施設管理は適正に行われている。 ・3施設内で起こった事例だけではなく、三幸株式会社が指定管理を請け負っている施設全体の事例も取り入れたヒヤリハットを題材とした研修等、事故に至る前の事前対策を行っていることは良い取り組みだと思う。
【C評価委員】
・施設管理は適正に行われている。
【D評価委員】
・施設管理は適正に行われている。 ・3施設全体の収支が平成28年度を最後にマイナスに転じている。全国展開している指定管理者だからこそ持つノウハウで収入アップに繋がるような新たな事業展開を期待している。
【E評価委員】
・事業者の説明及び資料から定例的な事業運営は行っているが、一歩踏み込んだ改善や創造工夫を行っているようには見受けられなかった。 ・収支において、平成28年度以外は赤字決算となっているため、何が原因でマイナスとなっているのか分析及び検討を実施し、収支改善を図られたい。
評価委員会としての意見
・施設は適正に管理されている。 ・3施設一体管理のメリットを活かした多様な事業展開の実施や施設認知度向上の更なる取り組みを期待したい。 ・収支状況について、指定管理業務で赤字が解消されるよう更なる経営努力に期待したい。